

令和7年度 学校経営概要

県立横手支援学校

1 教育目標

一人一人の能力や特性を伸ばす教育活動を推進し、自立と社会参加を目指して、たくましく生きる児童生徒を育成する。

<めざす学校像>

あいさつが響きあう 笑顔のあふれる学校
多様な教育的ニーズに応じて 一人一人の力を伸ばす学校
地域に信頼され 地域に貢献できる学校

<めざす児童生徒像>

明るく 健康で 心豊かな明るい児童生徒
仲良く 協調性に富み 社会性豊かな児童生徒
元気よく 自ら意欲をもって役割を果たす児童生徒

2 今年度の基本方針と重点事項

(1) 基本方針

児童生徒が主役の魅力ある学校づくりの推進
～児童生徒の思いや考えと、全校・学部間・学年間の関わりやつながりを大切に～

(2) 重点事項

- ① 社会に開かれた教育課程の実現と特色ある教育活動の展開
 - ・地域に根ざした教育活動「横手が舞台」とキャリア教育の関係整理
 - ・言語能力の育成に資する各教科等を合わせた指導の授業研究の実施
 - ・読書活動に係る全校の取組整理・共有と外部助言者の活用
 - ・児童生徒会活動等と関連させた児童生徒主体の全校行事の実施
 - ・ICTの効果的活用の継続と持ち帰り学習の推進
- ② 将来を見据えたキャリア教育の充実
 - ・キャリア発達を促す職業教育の充実と対象教科等及び学部間の関係整理
 - ・キャリアノートや進路学習内容表の効果的活用と様式検討
- ③ 健康で安全な生活を支える学校体育・食育と防災教育の充実
 - ・各学部に応じた運動機会の充実と食に関する指導の全体計画の活用
 - ・クマの出没や災害発生時の引き渡しに対応する避難訓練の実施
- ④ センターの機能の充実と特別支援教育・特別支援学校への理解推進
 - ・小・中学校の学級担任等との連携による障害理解授業の充実
 - ・高等学校（全日制）を会場とした高等学校特別支援教育研修会の継続
 - ・横手支援学校展や特別支援学校展による理解推進の効果の検証